

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2004年9月28日

2004年9月26日現在

9月26日に終わる週の州平均農作業稼働日数は5.7日であった。前週より多少気象条件は良く春小麦の収穫が進んだ。最高気温はNC地区では77~83度F、NE地区では83~92度Fになった。最低気温はNC地区が多少NE地区より高かったが、氷点下を各地で記録した。NE地区では24~38度Fであった。

春小麦の収穫は例年より遅れているが88%の圃場にて完了した。昨年はこの時期には全州にて収穫は完了していた。9月26日現在、Durum小麦は73%が完熟の段階であり、全体の60%が収穫された状態であった。未収穫の小麦に霜害の発生が心配された。

2005年産冬小麦の播種が順調に進捗した。全州の66%にて播種が完了、14%にて出芽した。Topsoilの水分が例年良いことが播種の進捗を早め、出芽も早めていると言える。

土壌水分：9月26日現在

Topsoil

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Very short (%)	18	20	45	33
Short (%)	38	45	34	40
Adequate (%)	39	33	19	27
Surplus (%)	5	2	2	0

Subsoil

Very short (%)	36	39	59	45
Short (%)	43	41	33	37
Adequate (%)	21	19	7	18
Surplus (%)	0	1	1	0

小麦生育状況：9月26日現在

<i>Winter wheat</i>	This Week	Last Week	Last Year	5-year Ave.
Planted (%)	66	44	45	47
Emerged (%)	14	3	1	10
<i>Spring wheat</i>				
Harvested (%)	88	84	100	95

Source: Montana Agricultural statistics Service

当該作柄と気象報告に関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>